

2018年10月31日

No. 18-292

株式会社 伊予銀行

「西日本広域豪雨復興支援ファンド投資事業有限責任組合」に出資します！

～ファンドに5億円を出資して被災された事業者さまの復旧・復興を応援～

株式会社 伊予銀行（頭取 大塚 岩男）は、「平成30年7月豪雨」において被災された事業者の皆さまの復旧・復興支援等を目的として本日設立された「西日本広域豪雨復興支援ファンド投資事業有限責任組合」に出資いたしますので、下記のとおりお知らせします。

このファンドは、今般の豪雨災害により災害救助法の適用を受けた11府県（愛媛県、広島県、岡山県、福岡県、山口県、島根県、鳥取県、高知県、兵庫県、京都府および岐阜県）を対象として、同府県に本店または主要事業拠点を持つ被災事業者および災害復興に資する事業を行う事業者等に対して、必要資金のご提供や人的支援を行うことを目的としています。

当行は、被災地域の金融機関をはじめとした関係団体等と連携しながら、一日も早い復旧・復興に向けて取り組んでまいります。

記

○ファンド設立日

2018年10月31日（水）

○出資額

5億円

○西日本広域豪雨復興支援ファンド投資事業有限責任組合

項目	内容
設立時ファンド金額	20億8千万円
組員構成	当行、株式会社広島銀行、株式会社中国銀行 株式会社愛媛銀行、株式会社日本政策投資銀行 ロングブラックパートナーズ株式会社、REVICキャピタル株式会社
存続期間	10年間
業務運営者	ロングブラックパートナーズ株式会社、REVICキャピタル株式会社

以上

○ファンドスキーム

